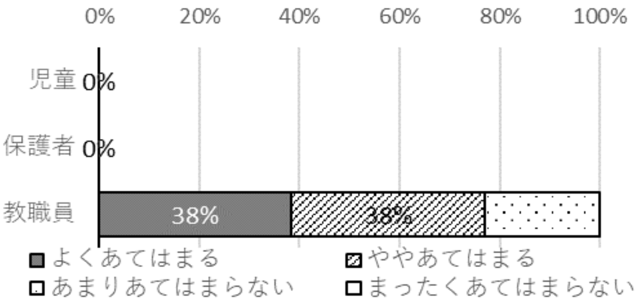
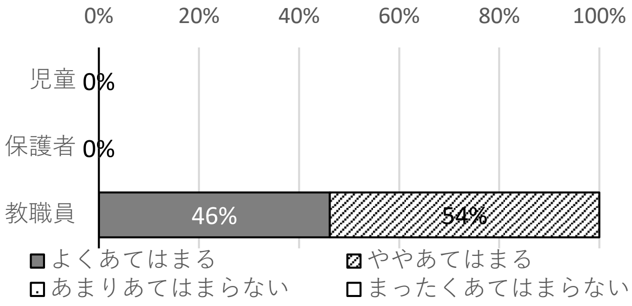
## ㉘学校運営に職員の意見が反映されている




※学校運営に職員の意見が反映されている。

| | |
|---|---|
| 成果と課題 | 23%の職員が「あまりあてはまらない」と感じている。<br>思った通りに答えられているということは、民主的な雰囲気があるということ |
| ※対策 | 職員が話し合う時間をとる。職員の意見を書くアンケートをとる。<br>終礼の時に、児童理解と学校運営を隔週に変え、時間をとる。 |

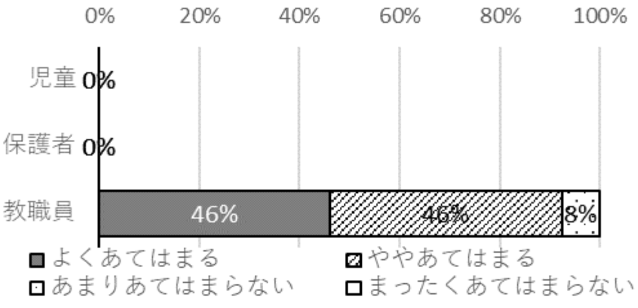
## ㉙職員会・終礼などが機能している




※職員会・終礼などが機能している

| | |
|---|---|
| 成果と課題 | 100%の職員が機能していると感じている。今年度は毎週１回必ず児童理解の時間を確保した。 |
| ※対策 | 今後も、些細なことでも気軽に情報交換できる場であるように努めていく。退勤時間がほとんどオーバーしているので議題が多いときは、精選する。 |

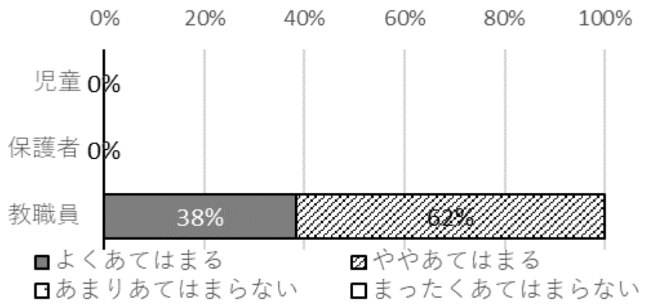
## ㉚気軽に相談し合える人間関係ができている




※気軽に相談し合える人間関係ができている

| | |
|---|---|
| 成果と課題 | 8%の職員が「あまりあてはまらない」と答えている。 |
| ※対策 | 引き続き風通しの良い職場作りに努め、職員間で連携をとっていきたい。 |

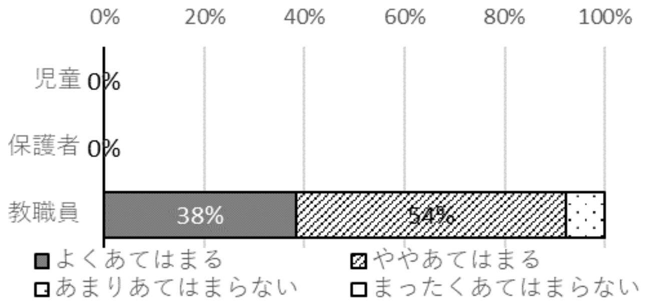
**㉛問題行動が起こったとき、組織的に対応できている。**




※問題行動が起こったとき、組織的に対応できている。

| | |
|---|---|
| 成果と課題 | 100%の職員が、対応できていると答えた。ただ「よくあてはまる」と答えた人が減少している。 |
| ※対策 | 問題が起こった時は、すぐに関係の職員に報告し、対応する。 |

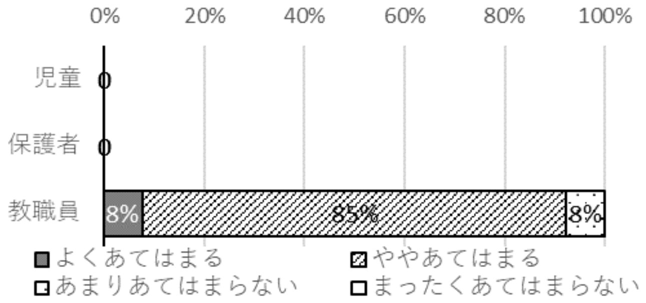
**㉜校内研修で学んだことが実践に役立っている。**




※校内研修で学んだことが実践に役立っている。

| | |
|---|---|
| 成果と課題 | 92%（昨年度100%）の教員が役立ったと感じている。 |
| ※対策 | 自分が役立てる、役立つ研修内容にする　教材研修・実技講習<br>校外から招くゲストティーチャーを厳選し、個人研究の時間をとる。 |

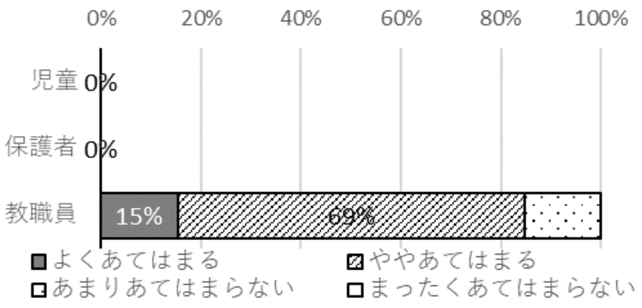
**㉝業務の効率化、最適化に取り組んでいる。**




※業務の効率化、最適化に取り組んでいる。

| | |
|---|---|
| 成果と課題 | 業務の効率化、最適化に取り組めていないと感じている職員がいる。（8%）たくさんの校務を掛け持ちしている職員が多く、市教委への報告文書をはじめ、保護者対応、教材研究など多忙を極め、なかなか思うように効率化・最適化することができないからではないかと考える。 |
| ※対策 | 小規模校であるがゆえ、たくさんの校務を掛け持ちしているので、難しい面があるが、業務の効率化に引き続き計画的に取り組んでいきたい。報告文書一覧表を職員室前黒板に掲示する。（文書の締め切り日を共通理解する。） |

### ㉞ワークライフバランスに留意し、働き方改革に取り組んでいる。




※ワークライフバランスに留意し、働き方改革に取り組んでいる。

| | |
|---|---|
| 成果と課題 | 84%（昨年度100%）の職員が、働き方改革に取り組んでいると答えた。しかし実践できていないと感じている職員もいる。 |
| ※対策 | 引き続きカエルボードの徹底、出退勤時間の自己管理などを推進。<br>「帰りましょう。」と声を掛け合う。 |